



特色ある学校づくりに係る資料（平成29年度）

学番	79	学校名	県立佐渡高等学校相川分校	校長氏名	渡辺 剛
----	----	-----	--------------	------	------

I 校長として目指している学校像

- (1) 単位制高校及び小規模校の特色を生かし、生徒の個性、能力を伸ばす学校
- (2) 生徒の自立・進学や就労を支援する学校
- (3) 生徒が安心して生活することができる学校
- (4) 地域から必要とされる学校

II 学校の目標を実現するために必要な教師像

- (1) 自己研鑽を怠ることなく、生徒一人一人を大切にし、学ぶ意欲を高める授業を実践する教師
- (2) 愛情と厳しさを兼ね備え、きめ細かく生徒指導や進路指導に取り組むことのできる教師
- (3) 生徒と共に歩み、生徒・保護者の声に真摯に耳を傾け丁寧に指導できる教師

III オンリーワンスクールの取り組み

昨年まで取り組んでいた文部科学省事業「ふるさとへの愛着や誇りを育むグローバル人材育成プログラムの開発に向けた実践研究」を継承し、郷土の歴史・文化・自然・産業技術等を深く理解し、活躍できる人材を育成する取り組みを行います。

IV 佐渡高校相川分校の特色

- (1) 当校は学年という枠がなく、「学年」の代わりに「年次」と呼び、入学年度でクラスを編成しています。
- (2) 3年間在籍し、74単位以上修得することで卒業することができます。
- (3) 教育課程は、「全員が学習しなければならない科目」以外は、自分の学習計画に基づいて「自分が学びたい科目」や「卒業後の進路希望にあわせた科目」を選択して学習することができます。
- (4) 学校設定教科「クエスト」を設定しており、学ぶことや理解できることを楽しみながら、自らを向上させることができます。

以上のことから、自分のペースで高校から学び直しを考えている人や大学等への進学を目指している人のどちらにも最適な高校です。

※ 学校設定教科「クエスト」

- ・教養英数：英語・数学の基礎・基本を確実に身に付け、高校の学習につなげる。
- ・地域文化：体験的学習をとおして、佐渡の伝統や文化について理解を深める。